

指定管理者管理運営状況評価(彩の国さいたま芸術劇場)

評価対象施設	彩の国さいたま芸術劇場
指定管理者	公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団
評価対象年度	平成28年度
施設所管課	文化振興課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保、法令 等の遵守	A	法令等に基づく点検や事故防止等の安全対策が 適切に実施されていた。
	平等利用の確保	A	利用許可基準に基づく平等利用の確保が図られて いた。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	蜷川幸雄芸術監督の逝去により一部事業の変更 があったが、概ね適切に事業が実施された。
	利用状況	B	施設利用者数 306,892人(目標達成率 81.9%) 施設利用率 87.7%(目標達成率 100%) 利用料金収入 8,934万円(目標達成率 100%)
施設の適切な管 理	適切な管理の 履行	A	建物・設備の保守管理、清掃、警備など、協定書に 沿った適切な管理が行われていた。
	財産の適切な 管理	A	施設や備品の状況を的確に把握し、必要に応じ修 繕を行うなど、適切な維持管理が行われていた。
利用者サービス の向上	サービス内容の向 上	A	さいたま市と連携し、与野本町駅から劇場までの環 境整備に努めている。
	利用者の満足度	A	公演満足度 98.4% アンケートによる利用者満足度 87.7%
総合評価		A	文化振興事業について、充実した内容で各事業が 概ね適切に実施された。 また、施設の管理運営については、施設の適正か つ適切な管理が行われるとともに、利用者サービ スの向上による利用の促進が図られた。

特記事項	特に評価すべき点	・地域(さいたま市)と連携して事業を実施した。 ・蜷川幸雄芸術監督の逝去により、一部事業を代替するなど 変更し、適切に事業を実施した。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	・活動の場の提供(貸館)について、地域へのPRなど、効果的 な利用率向上策を検討、実施することにより、施設利用率の 改善を図りたい。